

# 工務店の家を資産にする

## 耐久性高めるノウハウ習得 「三世代住める家」の ポイントをつかむセミナー



ハウゼコ本社、セミナーに向けた打ち合わせにて(10月)

### いまなぜ「耐久性」なのか

元を正すと誰のために家をつくっているんですか、ということですね。断熱・気密に関してはレベルも底上げされてきて諸外国に追い付いてきたが、「日本の家は30年」というこの部分についてはまだほとんど意識が変わっていない。

30代で2000万円の家を買って、また60代で2000万円かけて住み替えやり

フォームをする。それだと結局4000万の家を買えたのと思う。結果的にはほとんどの人は2回ローンをかけないと家に住めない。一生ずっとローンを払っていく。

### 長持ちは工務店にもメリット

私は以前から「三世代住める家」と言っているが、三世代住めれば自分たちだけでなく子供はローンが要らない生活ができる。こう言うとぐっと刺

12月6日にハウゼコで開催する新建ハウジングのセミナーのテーマは、ポストZEH・ストック時代に備えた住宅資産化に必須の「耐久性」です。松尾和也さんは、以前から耐久性について「三世代住める家」としてそのメリットを語ってきました。セミナーに向けた打ち合わせ中の松尾さんのご意見を紹介します。

(聞き手・構成＝編集部)

さりますね。

この点はあまり言われてこなかったが工務店の弱い部分で、ハウスメーカーは実は耐久性に関わる部分は組織的にしっかりやっている。後になって駆けずり回ることになれば会社のコストは莫大なものになる。

このままだと30年後、ハウスメーカーの家は資産になっても、工務店の家はそうならないかもしれない。今しっかり家を建てている工務店こそ知ってお

新建ハウジングでは12月6日に、換気・通気部材メーカーのハウゼコにて、ポストZEH時代に備えた耐久性を学ぶセミナーを開催します。本当にいい家をつくりたい工務店におすすめの内容です。

バルコニーをよく設計する、軒やケラバの出がゼロの建物が多い、ガルバの縦ハゼもしくは瓦葺きの屋根が多い、モルタル外壁が多い—こんな方は特に必見。パラペットにも換気が必要です。そんなノウハウを習得できる機会です。

ハウゼコ工場に建築されている実験棟で、実際に換気あり・なしの軒裏などを見て体感してください。詳細は新建ハウジングウェブサイト(<http://www.s-housing.jp/archives/96036>)にて。

かないといけない。  
(続きはWEBで)

